

「サントリー登美の丘ワイナリー」 グループ生産研究拠点初となる「自然共生サイト」に認定

— 「サントリー 天然水の森」も新たに3区域追加され、
認定区域は企業最多の計12区域に —



サントリーグループは、「サントリー登美の丘ワイナリー」について、10月30日（金）に「自然共生サイト」の新規認定を受けました。生産研究拠点での認定は、当グループとして初となります。

また、水源涵養林「サントリー 天然水の森」についても、近畿エリアの3区域が新たに認定されました。今回4区域の新規認定により、当グループの認定区域数は企業として最多となる計12区域となっています。

●令和8年度第2回「自然共生サイト」当グループ認定区域

区域名	所在地
サントリー登美の丘ワイナリー	山梨県甲斐市大垓 ^{おおめだ} ※甲斐市内初の「自然共生サイト」認定区域
サントリー 天然水の森 ^{みなみやましろ} きょうと南山城	京都府木津川市／綴喜郡井手町／相楽郡和束町／ 相楽郡笠置町／相楽郡南山城村
同 おおさか島本	大阪府三島郡島本町字尺代／大沢／山崎
同 天王山	京都府乙訓郡大山崎町

※認定区域一覧は[こちら](#)（計12区域）

近年、生物多様性の損失は、気候変動と並ぶ地球規模の課題として認識されています。2022年のCOP15^{※1}では、生物多様性の損失を食い止め、回復軌道に乗せることを目指す「ネイチャー・ポジティブ」が新たな国際目標として掲げられました。今年7月には国内で「GLOBAL NATURE POSITIVE SUMMIT 2026」が開催されるなど、ネイチャー・ポジティブへの機運は国内外で一層高まっています。

「自然共生サイト」とは、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定する制度です。国内の「30by30」達成に向けて2023年度に創設され、2025年度には「地域生物多様性増進法^{※2}」の施行により法制化されました。

※1 生物多様性条約第15回締約国会議。2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする実行計画として「30by30」が採択された。

※2 農林水産省・国土交通省・環境省が共同で制定

●「サントリー登美の丘ワイナリー」の認定について



ワイナリー内で観察されたオオムラサキやフクロウ

サントリー登美の丘ワイナリーは、1909年に登美農園として開園^{※3}して以来、南に富士山を仰ぎ、眼下に甲府盆地を望む地で、100年以上にわたり“登美の丘”の風土を表現するぶどう・ワインづくりを行ってきました。次の100年もこの地でものづくりを続けていくため、ぶどう栽培を通じて地域文化を支える自然資源を生み出すべく、気候変動への対応や地域との共生、生物多様性の保全など、サステナビリティ活動にも取り組んでいます。

今回の認定では、準絶滅危惧種・国蝶のオオムラサキをはじめとする多様な動植物の生態系が保たれていることに加え、猛禽類のフクロウやノスリを含む8目25科51種の鳥類が確認^{※4}されていることなどが評価されました。

※3 1936年から寿屋（現サントリー（株））が経営を継承

※4 日本鳥類保護連盟との合同調査（2022年4－6月）

●「サントリー 天然水の森」近畿エリア3区域の認定について



「サントリー 天然水の森 きょうと南山城」「同 おおさか島本」「同 天王山」

「サントリー 天然水の森」は、水源涵養機能と生物多様性の向上を目的に、工場
の水源涵養エリアで行う森林整備活動およびその活動地です。現在、全国16
都府県・27カ所で12,000haを超える森林で活動を展開しており、国内工場
で汲み上げる地下水量の2倍以上の水を涵養する「ウォーター・ポジティブ^{※5}」
を実現しています。

今回認定された3区域はいずれも、長期ビジョン策定や科学的知見に基づく森林
管理・モニタリングの結果、地域の特性に応じた健全な生態系が確認されてい
ることに加え、フクロウ等の猛禽類の繁殖が確認されるなど、生物多様性の保全に
貢献していることが評価されました。

※5 サントリーグループでは、取水量以上の水を水系に育むことを「ウォーター・ポジティブ」
と考えています

今回の認定は、当グループが推進する水源涵養や生物多様性保全の取り組み、
ならびに事業活動を通じたネイチャー・ポジティブへの貢献が評価されたものと
受け止めています。今後もグループ一丸となってサステナビリティ経営を推進し、
自然との共生を目指した取り組みを進めていきます。

▼サントリーグループのサステナビリティ

<https://www.suntory.co.jp/sustainability/>

▼サントリーグループの「生物多様性」

https://www.suntory.co.jp/sustainability/env_biodiversity/

▼「サントリー登美の丘ワイナリー」ホームページ

<https://www.suntory.co.jp/factory/tominooka/>

▼「サントリー 天然水の森」ホームページ

<https://www.suntory.co.jp/eco/forest/>

水と生きる **SUNTORY**

以 上

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。
さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらす、社会にとっての水であること。
社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。
「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。